

学習課題(中学校1年生)



【音楽】

<学習内容> 歌唱教材「夏の思い出」【第2日】

○歌唱「夏の思い出」(P16~19)の楽曲について、諸記号や作曲者の思いなどの理解を深め、表現を工夫して演奏してみよう。



<取り組み方>

※参考動画 http://www.city.sapporo.jp/kyoiku/shido/gakushuukadai_chuu1.html

- (1) 前回の学習課題では、作曲者「中田喜直」さんが日本語の抑揚を意識して作ったことを学習しました。では、実際にどの単語の抑揚が旋律の流れと一致しているか、見つけてみましょう。 ※動画あり
- (2) 鼻濁音とは何かを、教科書に書かれていることを参考にして、まとめてみましょう。また、この曲の中に出てくる鼻濁音について、教科書の楽譜の中に印を付けてみましょう。 ※動画あり

鼻濁音とは・・・

- (3) 鼻濁音に注意しながら、「夏の思い出」を歌いましょう。 ※動画あり

<学習のヒント>

- (1) 日本語の歌を美しい発音で演奏するには、いくつかのポイントがありますが、その一つに鼻濁音があります。それ以外にも、子音と母音の扱い方に気を配ったり、豊かな響きにするための発声も身に付けることが必要です。プロの演奏などを参考にし、自分の演奏との違いを見つけてみましょう。